

路肩移動規制の作業手順（1箇所時間を、30分程度とする。）

草刈、伐採、補修隊、事故復旧

	内 容	留 意 事 項	危険性・有害性の洗い出し	重篤度	可能性の 度合	リスク評 価	優先度	リスク低減措置
準備工	<ul style="list-style-type: none"> 作業打合せ(KY活動)各項目を読みあげ確認 作業人員、車両の確認 保護具の点検 使用機械、器具の点検 積み荷の確認、規制箇所との規制材数量確認 業務用プレート確認 <p>・作業箇所の確認(規制位置の線形確認便乗規制の確認等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 安全品質作業指示書による 作業分担、配置の確認 運行前点検、持ち込み点検等による(回転灯・工用車両の表示) 規制予定の確認 						
路肩部駐車	<ul style="list-style-type: none"> 多治見事業所へ規制開始連絡 <p>・路肩部に作業車、標識車の順に20～40m空けて駐車する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 規制整理番号を確認 低速車作業中表示依頼は管制室に連絡 <p>・路肩部への入退は、回転灯、ハザードランプの適宜点灯実施</p> <p>・作業車及び標識車のハンドルきり輪止めの徹底。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 入退出時、車両と一般車がぶつかる 	4	2	6	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 回転灯、ハザードランプの適宜点灯 助手の後方確認 急な減速はしない
矢印板、ラバコン設置	<ul style="list-style-type: none"> 保安員は駐車後いち早く上流監視をする 通常、路肩停車時は矢板3枚を標識車の後方に設置する。 作業車と標識車の空きスペースにはラバコンを設置 	<ul style="list-style-type: none"> 矢印板は、土巻等で固定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 一般車に追突されケガをする 	5	3	8	Ⅳ	<ul style="list-style-type: none"> 保安員の配置
現場作業	<ul style="list-style-type: none"> 各作業手順書による 							
交通監視・交通誘導	<ul style="list-style-type: none"> 保安員は、標識車付近で監視し、異常があれば是正する 	<ul style="list-style-type: none"> 監視位置は路肩側で実施 後退等の誘導は、運転手より見える位置で笛を使用し行う 	<ul style="list-style-type: none"> 作業車がバックして保安員を轢く 	4	2	6	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> セーフティーバーの設置
規制材撤収	<ul style="list-style-type: none"> ラバコン、矢印板は監視員を付け通行車に注意してすばやく回収する 当日の作業終了後、規制解除連絡をする <p>・メンテ事務所への規制終了連絡</p>	<ul style="list-style-type: none"> 積み荷の固定確認 規制予定整理番号確認、管制室への終了の連絡 <p>・規制整理番号確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> 一般車に追突されケガをする 	5	3	8	Ⅳ	<ul style="list-style-type: none"> 保安員の配置

注意事項

- ・本線横断時の車間確認
- ・積荷の飛散防止確認
- ・保安員は規制材の設置及び撤去は行わない。
- ・標識車の表示変更は、必ず2名にて標識を目視確認する